

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 木津川市立木津小学校

① 学習指導案

プログラム	No. 11 「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全6時間)	～木津のひみつ調査隊～ (木津の町を調べよう) 【地域景観】
学習のねらい	木津小学校の歴史や人々の思いについて調べることで、木津小学校に対する誇りと愛情をもち、学校をよりよくしていくことができる。
学習内容	1 木津の町や木津小学校の歴史に興味を持ち、課題を設定する。 2 学校に残されている資料やインターネットを通して、情報収集をする。 3 情報を整理する。 4 自分の考えを深め、まとめる。
参考資料	木津小学校の歴史資料・模型品
準備品	児童用タブレット・電子黒板(プロジェクター)
実施場所等	教室・廊下

学習の流れ

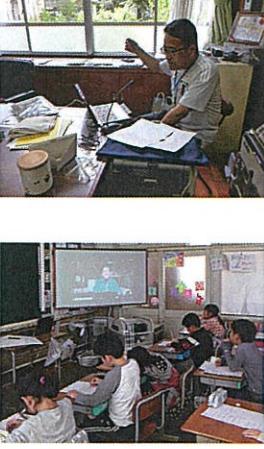
時間	学習活動	教師の指導	評価
1	○木津の町や木津小学校の歴史に興味を持ち、課題を設定する。	・今と昔の校舎や航空写真を比較して、同じところや違うところを探す。 ・グループに分かれて調べたいこと、疑問をまとめる。	活動の意欲 (観察・ワークシート)
2	○学校に残されている資料やインターネットを通して、情報収集をする。 ○昔から知っている木津小学校の先生や地域の方に話を聞く。	・木津小学校校長室にある資料やインターネットで調べさせたり、リモートを通して校長先生にインタビューをさせる。	課題追求能力 (観察・ワークシート)
2	○情報を整理する。	・インタビューした情報を整理しまとめさせる。 ・タブレットの写真に記録する	課題追求能力 (観察)
1	○自分の考えを深め、まとめ、交流をする	・整理したことを模造紙やワークシートにまとめさせる。 ・まとめたことを交流し、学んだことを伝え合う。(リモート)	表現力 (話し合い)

＜留意点＞

- ・活動に際しては、コロナ対策を行い、密にならないように活動させる。
- ・今年度も、校外やインタビューにいけないので、インターネットや校長先生や昔から知っている木津小の先生に歴史や様子をインタビューする。

② 事業実施報告書詳細

学校名 木津川市立木津小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
1	教室	○木津の町や木津小学校の歴史に興味を持ち、課題を設定する。		身近な学校や町並みについて興味を持った。
2	教室	○学校に残されている模型や資料やインターネットを通して、情報収集をする。 ○校長先生や昔を知っている木津小学校の先生や地域の方に話を聞く。		自分が知っているところや新たな発見を聞き、意欲的に活動した。
2	教室 廊下	○情報を整理する。		タブレットで写真を取った情報を整理した。
1	各教室	○自分の考えを深め、まとめ、交流をする（他学級とリモートで行う）		新たな発見があり、木津の町並み良さや歴史に誇りを持てた子がいた。

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

ICT活用の研究を進め、リモートで他学級や先生方とリモートで結び、質問したりして新たな発見に繋げることができた。

(2) 実施にあたり苦労した点

今年度も、コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、3密を避けた新しい生活様式の学習で教育活動に取り組むなかで、制限した形でのインタビューとなり、校外学習に行く機会が減っている。

(3) 児童の反応

校舎の建て替え工事とも重なり、木津町の歴史や学校の歴史を学ぶ事への意欲がたかまり、また、子どもたちなりに、木津のまちや歴史が好きで、これからも残したいと思っていることがよく分かる実践となった。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

今まで知らなかった歴史がどのようなものがあり、住民はその場所についてどのような思いをもっているのかについて理解が深まった。

(5) 今後の課題と取り組み【児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等】

子どもたちが、積極的に発信することで保護者・地域住民とともに「まちづくり」について考える機会とする。また、そのような取組の方法を、現在の生活様式とあわせ考えていかなければならぬ。